



現代にとってのミカエル

～時代を読み解くために

講師・高橋 巖

日時：2015年7月12日（日）14:00～17:30

会場：キリスト者共同体東京集会久が原集会所(東急池上線久が原駅徒歩3分)

夏の日の豊かな自然は、人間一人ひとりが想いと感情を新しくし、新たな価値観を獲得するように語りかける洗礼者ヨハネの声が響いているように感じられます。昨年に引き続き、日本におけるシュタイナー研究の先駆者であり、キリスト者共同体の良き理解者でもある高橋巖氏をヨハネ祭の季節にお招きし、時代霊であるミカエルについて共に考えたいと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

講師からのメッセージ

二十世紀の後半から、一切の価値の転換が具体的に意識できるようになったと思います。その転換を導いている時代霊をシュタイナーは「ミカエル」と呼びました。そのミカエルのイメージを皆様と共有できたらと思っています。

2015年5月11日 高橋 巖

日程 14:00～16:00 第一部 16:30～17:30 第二部

参加費：一般 5000円 成員・友の会会員 4000円

※経済的事情のある方はご連絡ください。

本講座は完全予約制です。以下の申込要領をお守りくださいますよう、お願い申し上げます。

申込締切： 7月5日 定員：50名（定員に達し次第締め切ります）

申込先：久が原集会所 FAX 03-3757-4917 メール tokyo@kirisutoshakyodotai.org

必ずFAXかメールで、ご連絡先が分かるようにしてお申込みください。定員オーバーの場合にはご連絡いたします。申込み受付後、やむを得ずキャンセルされる方は至急ご連絡ください。

講師略歴 高橋 巖

1928年 東京生。1973年まで慶應義塾大学文学部哲学科、美学・美術史教授。1958年、ミュンヘン大学留学中にルドルフ・シュタイナーの弟子達と出逢い人智学を学び始める。1964年、シュトゥットガルトのキリスト者共同体神学校でゴットフリート・フーゼマンの指導のもと、人智学を研究する。1985年、日本人智学協会を設立、今日に至る。

主な著書に、「若きシュタイナーとその時代」（平河出版社）、「神秘学入門」、「シュタイナー教育入門」他。訳書としてシュタイナー「いかにして超感覚的世界の認識を獲得するか」、「神秘学概論」、「神智学」、「自由の哲学」、「ヨハネ福音書講義」他多数。

* 10:30よりヨハネ祭の人間聖化式がとり行われます。どなたでもご参列になれます。*

お願い：会場内での録音、撮影はご遠慮下さい。

キリスト者共同体東京集会 久が原集会所

東急池上線久が原駅下車、徒歩3分 東急多摩川線鶴の木駅下車 徒歩10分。久が原駅前の「ゆうやけ通り」を進み二つ目の十字路を過ぎた小学校手前左側の建物一階。

〒146-0084 東京都大田区南久が原 2-16-19 1F Tel/Fax: 03-3757-4917

tokyo@kirisutoshakyodotai.org <http://www.kirisutoshakyodotai.org>